

## 魅力あるまちを目指して



再開発には人々の熱い想いが込められています

地域の賑わいを再生させようと、「まちなか」では市民の皆さんによる新たなまちづくりが始まっています。

1月15日、長崎経済を支える商店街づくりを目指して「浜町地区市街地再開発準備組合」が設立されました。

さらに1月22日には、「新大工町地区市街地再開発準備組合」による再開発の計画コンセプトが発表され、「長崎を感じ、いつ来ても楽しい発信力のあるまちづくり」に対する関係者の思いが語られました。

今後は商業施設の建て替えなどの検討が進んでいきます。これらの動きが市全体の活性化につながるよう、みなさんと一緒にまちづくりを進めていきます。

■問い合わせ まちなか事業推進室(☎829-1178)

## 自ら考え行動するきっかけに



興味深い話にみなさん聴き入っていました

2月12日、各分野で活躍する著名人の話を聴いて、市民自ら考え行動するきっかけづくりとなるよう長崎伝習所「自分新化講座(第6回)」を開催しました。

講師は、世界で活躍されている小篠ゆまさん(ファッションデザイナー)。

「デザインは突飛なものではない。気軽に着てもらえるように、半歩先の視点から提案するよう心掛けている」など講師のものづくりに対する考え方や視点に、参加者は新たなヒントを得ていました。

■問い合わせ 市民協働推進室(☎829-1125)

## 長崎市スポーツ表彰式

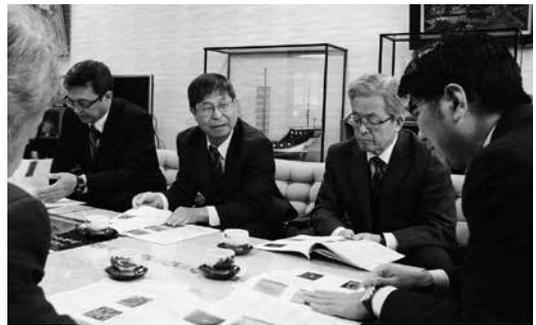


長崎がんばらば国体・大会で活躍した選手も表彰

2月3日、長崎ブリックホールで開催。スポーツの競技大会で優秀な成績を収めた選手や、スポーツの普及に尽力したかた、あわせて137人と15団体を表彰しました。

■問い合わせ スポーツ振興課(☎824-3728)

## 外来種リストを作成



自然環境調査委員が2月5日に市長へ報告

生物が持っている本来の移動能力を超え、人為的に地域に持ち込まれて繁殖した外来種。

これらが地域固有の生物多様性の脅威となっていることを踏まえ、全国の中核市規模では初めて、市独自の外来種リストを作成しました。今後は外来種の実態を把握するとともに、外来種の問題について市民のみなさんにもご理解いただけるよう努めます。

■問い合わせ 環境政策課(☎829-1156)